

地元の味！ 暮らしを大切に作る店

主婦の店



赤穂民報

発行所
赤穂民報社
赤穂市加里屋駅前町58-18
TEL 43-1886
FAX 46-2626
編集人 広島秀紀
発行人 広島秀紀

自然のあまさが
うまきの秘訣！



※オーストラリア産の天然塩にがりを原料とし、国内製造しています。 赤穂化成株式会社

選挙公報に記載された施策に関し、2022年度施政方針で述べられた内容

◆市民に安心な医療体制（市民病院の専門医確保等）
○病院事業については、赤穂市民病院経営検討委員会の提言を受け十分に考慮しました結果、経営形態については、引き続き現行どおり地方公営企業法の全部適用での運営を継続してまいります。今後については、地域医療機関との連携強化等による収入の確保や経費の削減による費用の抑制などに努め、提言のあった経営改善策について、できるところから積極的に取り組むとともに、引き続き新型コロナウイルス感染症病床の的確な運営をはじめ、公立病院として安全・安心な医療を提供できるよう病院職員一丸となってその役割を十分に果たすべく対応してまいります。また、一般会計からでもできる限りの支援を行ってまいりたいと考えております。

◆コミュニティバスの増設・新設
○地域公共交通計画の策定については、本市における公共交通のマスタープランとして、持続可能な地域旅客運送サービスの在り方を明らかにし、その実現に向けた課題を解決するため、公共交通事業者、関係機関や住民等と組織する協議会を設置し、協議を進めてまいります。
○市内循環バス「ゆらのすけ」及び環状タクシー「うね・のり愛号」の運行については、地域の皆様の意見等を踏まえ、新たな停留所の設置や運行時間の拡充を図るとともに、東備西播定住自立圏形成推進協議会圏域バス「ていじゅうろう」や路線バス及びタクシー事業者と連携しながら、引き続き公共交通としての利便性向上に努めてまいります。

◆障がい者雇用の支援
○障がい者福祉については、障がいの有無に関わらず尊重しあえる共生社会の実現のため、障がいに対する理解を深め、障がいのある人が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、引き続き地域生活支援事業として相談支援事業、意思疎通支援事業や手話セラピー養成研修事業などを実施してまいります。

◆子育て支援の充実（学校給食無償化等）
○子ども・子育て家庭の支援については、児童虐待をはじめ子どもを取り巻く様々な課題に対応するため、引き続き子ども家庭総合支援拠点運営事業として子ども家庭支援員を配置し、子どもや子育て家庭に寄り添った相談・支援業務を実施します。また、ヤングケアラーの実態や現状についての共通認識と理解を深めるための研修会や啓発活動を行い、今後の支援体制の確立につなげてまいります。
○子育て環境のPRについては、あこう子育てアンバサダーとともに子育てフェスタを開催するなど、子育て支援情報の発信・PRに努め、地域全体で子育てを支援する気運を醸成してまいります。

○子育て世帯の経済的負担を軽減するため、学校給食費については、コロナ禍において、食材費の高騰による給食費単価の改定分を補填する食材費支援と、引き続き第3子以降を対象に幼稚園児及び小・中学校生の無償化を実施してまいります。また、保育所の待機児童については、積極的な保育士の確保により、3歳児保育の充実にも努めるなど、その解消を図ってまいります。

◆産業基盤の整備・産業誘致、地元産業の活性化
○地域産業の振興と就労環境の充実については、工場立地促進条例に基づく奨励金の周知を図り、立地企業への設備投資を促進するとともに、市内への企業誘致や留置につなげてまいります。また、赤穂ふるさとづくり寄付金については、地場産品の返礼品を充実させ、地域経済の活性化につなげるとともに、本市の魅力発信により更なる寄付金の増収を図ってまいります。

◆農業、漁業の振興
○新規就農者や認定農業者等の担い手確保に引き続き取り組むほか、生産者、赤穂市漁業協同組合、JA兵庫西等の関係機関と連携しながら、牡蠣、ミカン等の地場産品についてブランド価値の保護及び新規ブランド化の推進に取り組むとともに、引き続き農業用施設の防災減災対策などを実施してまいります。また、田端・上浜市地区のは場整備事業の事業化の基礎資料となる調査を行ってまいります。

◆交流人口の増加による観光振興
○昨年設立された赤穂版DMO「一般社団法人あこう魅力発信基地」と連携し、官民が一体となって本市の持つ多彩な魅力を積極的に発信し交流人口の拡大につなげてまいります。
○スポーツの振興と交流人口の拡大を図るため、全国各地から選手が参加する赤穂シニアマラソン大会や忠臣蔵旗少年剣道大会などを引き続き支援するほか、赤穂義士杯青少年柔道大会、市長旗争奪少年野球大会や各種県民大会などの広域大会の開催を通じて、スポーツによる元気なまちづくりを推進し、全国に忠臣蔵のふるさと播州赤穂を発信して、地域経済の活性化につなげてまいります。

◆区画整理事業の早期完成
○有年地区、野中・砂子地区及び浜市地区において、保留地の販売や区画道路築造工事などに取り組むとともに、野中・砂子地区に隣接する宅地の有効活用を図るための隣接道路を整備してまいります。

◆男女共同参画の推進（女性活躍の場づくり）
○社会のあらゆる分野で男女が対等に参画できる機会を確保し、ともに責任を分かち合う社会づくりを目指してまいります。

◆南海トラフ地震対策等、安全安心なまちづくり
○近年、自然災害が激甚化・頻発化する中、更なる防災・減災対策が求められており、県と連携して防災対策に取り組むとともに、災害時における行動力の向上を目指して、引き続き地域の皆様を中心とした自主防災組織による防災総合訓練などを実施してまいります。
○里山防災林整備事業として、倒木や崩落などの危険性が高い集落裏山の危険木除去や簡易な施設整備などを実施する自治会等の保全活動を支援してまいります。

◆産廃処分場建設計画に反対
○市内の産業廃棄物最終処分場建設計画については、反対の立場でその動向の把握に努め、議会をはじめ関係自治体、産業廃棄物最終処分場建設反対赤穂市民の会等と連携し、適切に対応してまいります。
○福浦地区の採石場跡地について、産業廃棄物最終処分場以外への利活用を検討し、採石場跡地所有者等へ提案してまいります。

◆清らかな千種川水系を守ります！
○市民の生命の源である清流千種川を将来にわたり守っていくとともに、豊かな自然環境を保全するため、引き続き大気や水質等に関する環境調査を実施してまいります。

◆千種川水系のトッパーリーダーを務めます
○人口減少、災害や公共交通など広域的な取組が必要な行政課題への対応については、東備西播定住自立圏形成推進協議会や播磨圏域連携中枢都市圏をはじめ、兵庫県市長会、西播磨市長会、兵庫・岡山両県境隣接市町村地域振興協議会等を通じて、近隣自治体と連携し、取り組んでまいります。

学校給食費については、第3子以降の無償化を継続するのに加え、「食材費の高騰による給食費単価の改定分を補填する」として、新型コロナ対策では、「希望される方々が3回目のワクチン接種を早期に受けられるよう取り組む」とした。経営検討委員会の提言を受けて公立病院として存続する方針を決めた「地域医療機関としての連携強化等による収入の確保や経費の削減による費用の抑制など」に努め、提言のあった「反対の立場でその動向の把握に努め、議会をはじめ関係自治体、産業廃棄物最終処分場建設反対赤穂市民の会等と連携し、適切に対応してまいります。福浦の計画については新たに産廃処分場以外への利活用を検討し、土地所有者へ提案する考えを示した。

国道250号高取峠については、「市民の悲願でもあるトンネル化の要望と局所的な交通事故防止対策について、傍聴した男性

牟礼正稔市長は22日、第1回定例会で2022年度の施政方針を発表した。人口減少や高齢化、自然災害や長期化する新型コロナウイルス対策など大きな課題がある中、「前例にとられない柔軟な発想とスピード感を持って、山積する多くの課題に全力で取り組んでいく」と現任期の最終年度に懸ける意気込みを述べた。

牟礼氏は昨年策定された「2030赤穂市総合計画」に掲げた「安心・快適な暮らし」の4本柱に沿って主要施策の概要を説明した。

「前例とらわれず発想」スピード感もって対応

牟礼市長が施政方針表明

赤穂市の19年度GDP 2年ぶりプラス成長 西播磨では唯一の増加

兵庫県がこのほど公表した2019年度市町民経済計算で、赤穂市の市内総生産（名目GDP）は推計26億35億7200万円となり、前年度から1.1%増加した。一人当たりの所得は27万9千400円で、1.0%減った。市町民経済計算は県下全体の総生産を一定の方法で市町別に按分して算出した推計データ。

またの活性化などオンライン座談会開催
20歳以上の若者が活動する赤穂青年会議所（JC）は、地元の活性化などについて同世代で語り合うオンライン座談会の参加者を募集している。

は「傍聴者には資料が配られないので発言内容を把握するのが難しかった」と感想を話した上で、「行政と議会が緊張感を持って赤穂市の発展に取り組んでほしい」と希望した。施政方針は市ホームページで見ることができる。（写真は現任期の最終年度となる施政方針を述べる牟礼正稔市長）

推計によると、赤穂市の生産額は、第一次産業（農業、林業、水産業）23億1700万円（前年度比19.4%減）と輸入関税16億100万円（16.9%増）が減少した一方、第二次産業（製造業、建設業など）1億59億8000万円（2.1%増）と第三次産業（卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業など）133億7400万円（0.8%増）は増加し、トータルでは27億6500万円増え、2年ぶりの増。県全体のGDPは22兆1952億2000万円（0.1%増）で、地域住民の話では、一帯には元々桜が自生していたという。この日は県から提供されたカワヅクラとヤマザクラの若木各5本をダムへ続く道沿い敷か所に植樹。自治会や地域の環境保全活動を行う美化部から9人が参加

砂防ダムが竣工し、千種自治会（金地正会長、164世帯）が20日、ダム周辺に桜の木（おがやがわ）で兵庫県が建設を進めていた

可。赤穂市内に在住または勤務の20代と30代を対象に募集する。各回平日午後4時までにメール（akojc@nol.plala.or.jp）で申し込みを。問い合わせは090・6822・4038（井関さん）。

そろばんは昔も今もこれからも

砂防ダムが竣工し、千種自治会（金地正会長、164世帯）が20日、ダム周辺に桜の木（おがやがわ）で兵庫県が建設を進めていた

3月末まで！ 特定健診 を受けましょう！
全国健康保険協会（協会けんぽ）に加入されている事業所で、35歳から74歳までの被保険者（ご本人）の方々が対象です。

地域住民の話では、一帯には元々桜が自生していたという。この日は県から提供されたカワヅクラとヤマザクラの若木各5本をダムへ続く道沿い敷か所に植樹。自治会や地域の環境保全活動を行う美化部から9人が参加

砂防ダムが竣工し、千種自治会（金地正会長、164世帯）が20日、ダム周辺に桜の木（おがやがわ）で兵庫県が建設を進めていた

●各事業所に緑色の封筒が配布されます
●当院では一般健診（胃部レントゲン、便検査を含む）本人負担7,028円で実施しています
●胃部レントゲンバス導入により団体健診実施可能！
●年齢によっては、一般健診と併せて付加健診・乳がん健診・子宮頸がん検診が受診できます



砂防ダムが竣工し、千種自治会（金地正会長、164世帯）が20日、ダム周辺に桜の木（おがやがわ）で兵庫県が建設を進めていた

採血だけで調べられる！

胃がんリスク・腫瘍マーカー・甲狀腺

3月中のみ 特価キャンペーン 実施中！

血液で、自分の体の異常・状態を調べてみませんか？

- 短時間で検査可能！（結果は2週間程度で郵送します）
- 検診センター公式LINEをお友達登録して頂くと 料金1,000円～（検査項目により金額が異なります）

医療法人伯鳳会 赤穂中央病院 検診センター

電話番号 050-3801-2709・0791-45-7303

予約受付時間 平日 9:00～18:00 土曜 9:00～13:00（日祝休み）

公式LINE 登録はこちら！

○訂正とあわび 2月19日付け一面の赤穂市当初予算案の記事で、一般会計の予算規模が「220億3000万円」となっておりましたが、正しくは「220億3000万円」でした。確認が不足していました。訂正の上、お詫びします。 赤穂民報社

砂防ダムが竣工し、千種自治会（金地正会長、164世帯）が20日、ダム周辺に桜の木（おがやがわ）で兵庫県が建設を進めていた

そろばんの生徒募集

会、そろばんで開発される「右脳」が注目されています。

募集

ほぼ定時で終了！
有給消化率はほぼ100%！
実働7時間！

薬剤師 時間 8:30～16:30 年収 500～600万円（経験を考慮）

①看護師 時間 日勤 8:30～16:30 準夜 16:15～0:30
②准看護師 深夜 0:15～8:45
③看護助手 給与 ①285,600円～（準夜4回、深夜4回等の手当含む）
②247,400円～（準夜4回、深夜4回等の手当含む）
③198,000円～（準夜4回、深夜4回等の手当含む）

特定医療法人 千水会 赤穂仁泉病院
赤穂市浜市408 TEL 0791-48-0807
http://www.sensuikai.or.jp

清掃スタッフ募集!!

未経験OK・研修あり 50～60代活躍中

パート社員

仕事内容 ▶ 高速道路のSA・PAでのゴミ回収・分別、駐車場・歩道・お手洗いの清掃

就業場所 ▶ 山陽自動車道 福石PA（備前市三石）

時間 基本8:00～17:00 勤務地により勤務時間は異なります。

給与 1,050円/日 シフト制

待遇 ▶ 交通費規定内支給・雇用、労災保険・制服貸与・年次有給休暇有、マイカー・バイク通勤可

応募 お気軽にお電話下さい。受付時間／平日 8:00～17:00 ☎079-269-0515

西日本高速道路 メンテナンス関西株式会社
姫路事業所 〒671-2232 姫路市相野939-22

'22(R4) 私中・公高 推薦入試結果(1つの教場で) 合格おめでとう。おつかい様。そして、次の目標へ

小学部 淳心 2(編屋1、御影北1) 岡白 1(編屋) 清秀 2(赤穂1(特待生)、編屋1)

中学部 龍高(理数) 1(赤穂西) 赤高(特選) 1(赤穂西)

生徒募集 各クラス4名まで

小学部 白陵・岡白・淳心 などの私立中や 県大附中 をめざす 新小4・5・6年生!! ※S5-6C・入塾T有 小4C・面接

中学部 姫西・姫東・龍高・県大附中・相高・赤高 をめざす 新中1・2・3年生!! ※面接有

中学受験 赤穂田中塾 ☎0791-43-6783 赤穂市加里屋中洲2の35(JR赤穂駅ゆくり徒歩5分)

手も考える

「折紙を折る」「絵を描く」「料理を作る」手を使うときのイメージを頭に浮かべます。試行錯誤を繰り返しながら、手を動かすことが「手も考える」ことなのです。

「脳力」を手でアップ!

「手は外に出た脳である」「手と指は第二の脳」「脳は手の活動で育つ」と哲学者はいいました。手の動きと脳の働きがバランス良く発達することによって「脳力」(脳のパワー)が高まるのです。

そろばんと脳

「リズムカルに指が動く」「一心に数字を追う」「数字のイメージを呼び起こす」そろばんは脳と目・耳・指先との運動により中枢神経を刺激して、脳の働きをよくするのです。

矢野 そろばん塾 赤穂市上飯屋北3-14 TEL42-5810 矢野 邦弘
秋田 珠算学院 赤穂市加里屋(赤穂保健所西隣) TEL42-2616 秋田 治男
秋田 珠算学院 赤穂市尾崎町神木3151 TEL45-2327 秋田 治男
横山 珠算教室 上郡町荻縄743 TEL52-1286 横山 祥子

上記教場へお申し込み下さい
赤穂珠算振興会

